

第4期教育振興基本計画（案）に対する 市民コメント募集結果

提出者数…10名、意見数…40件

○第4期教育振興基本計画全般に係る意見

No	担当課	意見	市の考え方
1	教育総務課	基本理念を「グローバル社会への対応力（第3期）」から「ウェルビーイングの実現（第4期）」としたことで、ビジョン実現の10の基本目標との親和性が高まった印象を持ちました。	3期計画の基本理念を継承しつつ、国の教育振興基本計画や市の政策に基づいた基本方針としています。
2	教育総務課	ウェルビーイング、SDGs、多様性等を取込み大いに評価できる。	3期計画の基本理念を継承しつつ、国の教育振興基本計画や市の政策に基づいた基本方針としています。
3	教育総務課	生涯学習、社会教育の優先度が低いためページ数が少なく残念です。学校教育の方が結果も分かりやすいですから仕方ないですが	3期計画と同じページ数ですが、詳細な内容は市ホームページに掲載されていますので、簡潔にまとめたページとしています。
4	教育総務課	人権教育について差別やいじめなどの多い時代の中で、基本的に押さえておくものとして人権教育があると思います。基本理念の中に人権教育的な文章も入れてはいかがでしょうか。	3ページの「日高市教育に関する総合的な施策の大綱」については、総合教育会議において協議を行い、市長より公表されています。この基本理念「まちづくりは、人づくり」の人づくりには、当然ながら人権教育も含まれています。そこで、10の基本目標の一つとして「生涯学習の振興と人権教育の推進」を掲げています。
5	教育総務課	教育を取り巻く社会背景を熟知し、現代に沿った教育ビジョンと施策の展開はわかりやすくまとめられていて良いと思います。	3期計画の基本理念を継承しつつ、国の教育振興基本計画や市の政策に基づいた基本方針としています。
6	学校教育課	【PTA支援について】令和七年度に市内3校の施設一体型の義務教育学校に移行しそれに伴いPTAも合併が進み、それぞれの特色が今まで以上に出て、そのほか各校のPTAも多様化してきているので、PTAとひとくくりにして行くのは難しい時代に入ってきたのではないかと感じています。そんな、現状も引き続き把握いただき、支援していただくと保護者と教員の共に学びあう機会を充実させれるかと思えます。	時代の変化と共に、PTAの在り方も多様化しており、様々な形を認めていく必要があると考えています。今後は、学校運営協議会や地域学校協働本部の機能も生かしながら、保護者や教員との連携を考えてまいります。
7	教育総務課 学校教育課 生涯学習課	実績値や目標値が人数だと分かりづらいです。年代別に割合で表記していただくとよかったです。	年代別の把握は難しいと考えます。児童生徒数は減少する見通しであるため、なるべく全体に対する割合で表記しています。
8	教育総務課	施設の老朽化に伴い改修工事を行う必要があるとありますが使わなくなった校舎の利用は考えられてないのでしょうか。広い空間があるのだから美術展なども可能では。	廃校となった旧武蔵台中学校、旧高根中学校及び旧高麗小学校の跡地活用については、「学校跡地活用基本計画」等に基づき、市財政課が中心となって事業を進めています。
9	生涯学習課	子供の頃から触れていないと芸術や音楽に興味はわかない。文化系の部活もなくなり入口が狭くなってしまっている。最初の入口になる場が学校教育にもっとあればいいと思いました。それが社会教育にもつながる気がします。	今後、学校部活動の地域展開について話し合いを進めてまいります。
10	生涯学習課	施策を展開する課の名前が記載されています。その中に公民館と施設名が出てきますが生涯学習課で統一されてはどうでしょうか。	ご意見のとおり修正します。

No	担当課	意見	市の考え方
11	教育総務課	<p>本計画は行政が策定するもので公用文に該当します。公用文の作成に当たっては基準やガイドラインがあります。</p> <p>① 正確に書く、分かりやすく書く、気持ちに配慮して書く。計画を推進する上で、市民にとって分かりやすい計画となるよう仕上げてください。</p> <p>② 常用漢字表に原則拘束されます。平仮名が妥当かと思われる言葉の表記については、よく検討してください。</p> <p>③ 「等」や「など」が大変多くあります。これらは具体的に何を指すのか分かりません。本当にその箇所「等」や「など」が必要かどうか吟味してください。</p>	<p>地方自治体の公用文については、各自自治体やその公用文の位置付けにより、それぞれ独自の運用がされています。本計画では、国の「公用文作成の考え方（建議）」等を参考にしつつ、市民に分かりやすい公用文を作成するよう努めます。</p>
12	学校教育課	<p>（教員不足への対応）</p> <p>これについても全国、県内で深刻な状況になっています。様々な要因があり、県教育委員会でも対策を講じているようですが、解消していないようです。本計画においては、これらの言及はありませんが、大丈夫でしょうか。支障が発生していないのであれば結構です。発生していて、市独自でも対策を講じているのであれば言及したらいかがでしょうか。</p>	<p>※12と13は関連しているので、以下で回答</p>
13	学校教育課	<p>（教員の長時間労働）</p> <p>教員の長時間労働についても教員不足との関連があるのではと思います。この件についても言及がありませんが、大丈夫でしょうか。支障が発生していないのであれば結構です。発生していて、市独自でも対策を講じているのであれば言及したらいかがでしょうか。</p>	<p>日本の人口が減少しているという面もありますが、学校の働き方に不安を感じる教師志望者も多くなっています。基本目標6の施策「学校の組織運営の改善」の主な取組に「学校における働き方改革の推進」を位置づけました。今後、「学校における働き方改革基本方針」を策定し、働き方改革を推進していくことで、教員志望者の増加を期待しています。</p>

○個別意見

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
1	学校教育課	24	2	英検対策講座の実施	<p>中学卒業時英検3級以上取得の目標が実現した場合の10年後を想像すると、次の変化が期待できると思います。</p> <p>■10年後にじわじわ効いてくる「構造変化」</p> <p>1.進学・就職の選択肢が拡大⇒“教育水準の高い市”というブランドの芽吹く。若者の「自己肯定感」にも好影響。</p> <p>2.「ありふれた地方都市」⇒「シビックプライドの高い都市」⇒Uターン・Jターン時の心理的ハードルが下がる⇒人材の「完全流出」が減少する</p> <p>3.小規模でも“外向き産業”が芽生える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド観光の受け皿づくり ・海外人材を含むスタートアップ増加 <p>※「入れ物を作る」のではなく「ヒトをつくる」施策に重点を置く</p>	市として、日高市教育に関する総合的な施策の大綱の基本理念「まちづくりは人づくり」の具現化に向けて実施してまいります。
2	学校教育課	25	1、2	指標	実績未達及び目標値が大きく減っており、具体的な施策の追加記述必要	第3期では、基本目標1が「確かな学力と自立する力の育成」となっていましたが、第4期では「確かな学力の育成」としてテストの点数で測れる内容に焦点化しました。さらに取組について、県の学力・学習状況調査や英検に絞り、取組を重点化しました。
3	学校教育課	26	1～3	心の育成	非認知能力向上に関する施策記述が必要	施策1「豊かな心を育む教育の推進」の体験活動の推進に、「自己肯定感や社会性や協調性」という文言があります。これが非認知能力に当たる部分なので文言を整理しました。
4	学校教育課 生涯学習課	34、41	5	地域協働、働き方改革	部活動地域移行（地域展開）に関する施策記述が必要	施策5の主な取組に「学校部活動の地域展開」を追記しました。
5	学校教育課	36	1	多様な教育	障害のある児童生徒に関する記述が追加され評価できる。また、教育センターの強化（特に人的要素）に期待	教育センターについては、業務量や人員など適切に対応し、強化を図ります。
6	学校教育課	39	1	安心安全	登下校の見守りについて具体的な改善対策記述が必要	施策1の主な取組のとおりで進めたいと考えています。
7	学校教育課	40、41	5	コミュニティ・スクール、働き方改革	一般教職員の地域協働活動との関わり方について施策記述が必要	施策5の主な取組「学校運営協議会、コミュニティ・スクール研修会の実施」の中に、「教職員」「地域学校協働活動」の文言を入れて整理しました。
8	生涯学習課	44	2	地域活動	子ども会の脱会、相撲大会の取止め、郷土かるた取組減少について前期計画からは是正された施策記述必要	今後の施策のため、原案のままとさせていただきます。
9	生涯学習課	46	1	社会教育主事（士）	公民館職員（企画運営委員含む）、教育委員及び関係団体代表者（地域学校協働本部、育成の会等）へ講習会受講及び資格取得奨励が必要	引き続き、専門知識を持つ職員の養成を行ってまいります。
10	生涯学習課	49	1～5	指標	実績未達及び目標値が大きく減っており、具体的な施策の追加記述必要	参加者数が減少傾向にあるため、目標値を見直しました。なお、参加者が参加しやすいような日程・内容で開催したいと考えていますので、具体的な施策の追加記述は明記しないこととしました。
11	生涯学習課	55	1～3	スポーツの実績	事業への参加等が大幅な未達や減少となり、施策に関する改善記述必要	少子高齢化に伴い、競技団体や競技人口が減少傾向にあるため、目標値を見直しました。今後、スポーツ大会等は世代間交流を図り、スポーツを通じて地域活性化につなげられるものとしたと考えています。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
12	生涯学習課	50	2	文化芸術活動	<p>コロナで、生活環境が変わり子供、地域活動、教師などの減少に歯止めがきかない状態になっています。</p> <p>その背景には、ネットで、必要な時に瞬時に検索、入手が出来自分好みで、コミュニケーションが取れる自由さと気楽さが蔓延して、どの年代も人と関わる事が、ネガティブになって、一人を好む傾向となっています</p> <p>昔の部活は忍耐や上下関係が当たり前でしたが、今は色んな人と関わって企画して実践して、仲間と達成感による自信が大切だと思います</p> <p>また市の行事に関わる部活にして、減少で困っていた部分を補う事ができ、各区の地域活動にも興味をわいてくれるかもしれません。</p> <p>例えば ※イベント部 凧揚げやカルタ大会など市の行事に参加しつつ、季節の行事や公民館など場所をお借りして年代別にどんなイベントをしたら良いか運営する部活 ※防災ボランティア部 身近なものでトラブルを乗り越えたり、限られた食材で作るなど料理や防災について学んだり学ぶだけでなく伝えることもまたツーデーウォークや市民祭りなど大勢の人の対応する経験としてボランティアを行ったりする部活 ※パソコン部 題材に情報を集める必要な所に届けるデザインなど形にしたり、ネットの世界を学びネットの欠点を分かりやすく発表したり公民館を借りて若者に向けての講座を開いたりする部活 部活本部みたいなコーディネーターを設置して連絡事項、予約や生徒の必要な事を間に入れて、パイプ役に地域のちょこっとお手伝いしてくれる人の登録を行う先生の仕事も間近に感じ、負のイメージが多いので子供が少ない今だからクラスで2から3人授業を見たり、メインの先生の負担を分担したり出産からも気軽ににもどれるようにパート枠も作ったり先生ファーストが大切です。</p> <p>学生の自殺も多いので地域の人との交流が大切で定期的な研修や性的防止など課題はありますが、同じ事をやり遂げる事で絆が生まれ人との関わりが心の支えになると思います。モチベーションを高める具体的な記載があればわかりやすいと思います</p>	<p>ライフスタイルの変化により、人との「つながり」が更に重要と考えており、今後、増々の文化芸術団体との連携が重要なことから、原案のままとさせていただきます。</p>
13	学校教育課	24	2	英検対策講座の実施	モチベーションを高める具体的な記載があればわかりやすいと思います	市として「中学校卒業時に英検3級相当以上取得」という目標を設定し、児童生徒一人一人に示すことが、「英語学習へのモチベーションを高めることになる」という文章構成と考えていました。伝わりにくかったため、文言を整理しました。
14	教育総務課	29	1	学校給食の充実	アレルギーのある子供に対しての安全対策が何か記載があれば安心だと思います	「食物アレルギーを有することもたちに対し代替食や除去食を提供するなど、」を追記します。
15	学校教育課	24	2	英検対策講座の実施	英語に力を入れるのは大切ですが日本語は重視されていないか気になります	本計画には示していませんが、日本人にとって母国語である日本語の学習は大変重要だと捉えています。例えば、授業時数で示すと小学6年生で外国語は週2コマであるのに対し、国語の授業は週5コマ行っています。国語（日本語）の学習は確実に進んでいます。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
16	生涯学習課	47	3	地域の学習 拠点としての 公民館の 充実	<p>記載されているように、公民館はサークルや趣味など教養の向上を目的とした利用が多いです。利用する世代も高齢者が多く、10代20代の子供達を見る事はあまりありません(私だけでしょうか?)</p> <p>もちろん子供達も公民館のイベントやサークルに参加していますが、それ以外はあまり利用する事は無いように思います。</p> <p>私はイベントやサークル以外でも、日常的に子供達、若者が利用できる場所であって欲しいと思っています。部屋を借りなくても、用事がなくても近所の公園に行くように公民館に行き、お友達とロビーでお話ししたり遊んだり、おじいちゃんおばあちゃんとお話ししたり、自然に人が集まり、多種多様な交流、経験を通じて社会性、主体性を身につける「遊び場」として地域に浸透して欲しいと思っています。また「遊び場」は遊ぶだけでなく自由に学習できる場所でもあります。</p> <p>自宅では様々な理由で集中して学習ができないお子さんは少なく無いと思います。兄弟がうるさい、勉強できる部屋が無いなど家庭環境は様々です。また市立図書館の学習室を利用したくても、図書館までが遠くお家の人の送迎がないと通えないお子さんも多いと思います。</p> <p>自宅から近く、子供達が歩いて自転車で行ける、自由に自学自習ができる場所。予約をしなくても無料で学習できる安心安全な場所を提供して欲しい。</p> <p>もちろん小学生、中学生だけでなく、スターバックスやファミレス、カフェなどで学習をしている高校生、大学生にも公民館を利用して欲しい。若い世代に幅広く多様に利用してもらう事で賑わい、多世代交流も増え、新しい公民館事業の発展、地域の活性化にも繋がると考えます。</p> <p>私たちが仕掛ける企画やイベントで子供達を集めるのとは違う、日常の中の公民館「遊び場」は子ども達の居場所、新しい地域の学習拠点になるのではないのでしょうか</p>	ご意見のとおり、イベントやサークル以外でも日常的に子供や若者を含め地域のコミュニケーションの場としてご利用いただきたいと考えています。各公民館のスペースに差はありますが、オープンスペースのロビーでの談話や図書コーナーでの学習など、個人でご利用いただける場所も用意しています。今後もこちらのスペースを是非ご利用いただき、多世代の地域交流や学習の拠点として公民館へ気軽に人が集まれる場所にしていきたいと考えます。
17	生涯学習課	17		基本目標 8	<p>生涯学習の振興と人権教育の推進</p> <p>大きな項目ですので生涯学習と人権教育は分けた方がいいのでは。</p> <p>人権教育は教育全体に関わり大事な項目であるので一つの項目で優先度の高い基本目標 1 に持って行ったらどうでしょうか。</p> <p>〈生涯学習の振興と人権教育の推進〉を〈生涯学習の振興と社会教育の推進〉</p>	基本目標にある番号は、優先番号を示すものではないため、原案のままとさせていただきます。
18	学校教育課	23		基本目標 1	<p>市民意識調査では「学校教育」の重要度評価が最も高くなっています。25ページの指標からも前期目標達成値におよんでいないことなどから、児童生徒一人一人の学力向上に、一層の力を注いでください。</p>	(No. 2 と関連しておりほぼ同様の回答としています) 第3期では、基本目標 1 が「確かな学力と自立する力の育成」となりましたが、第4期では「確かな学力の育成」としてテストの点数で測れる内容に焦点化しました。さらに取組について、県の学力・学習状況調査や英検に絞り、取組を重点化しました。この焦点化と重点化により、児童生徒の学力向上により一層取り組んでまいります。
19	学校教育課 生涯学習課	32	5	基本目標 4	<p>全て重要な施策ですが、特に施策5の「地域とともにある学校」の推進では地域学校協働活動の考え方が重要と思います。生徒の地域ボランティアの参加率を上げることを期待します。</p>	引き続き、左記の施策について生徒の地域ボランティアの参加率を上げることに努力します。
20	生涯学習課	46	1	基本目標 8	<p>社会教育委員の組織体制などの見直しが必要と感じます。</p>	社会教育委員は個人活動であるため、組織体制などについては現状を維持したいと考えています。
21	生涯学習課	46	3	基本目標 8	<p>多様性時代に即した開かれた公民館を期待します。</p>	今後も時代の変化に対応しながら公民館の機能を活用してまいります。
22	学校教育課	40	4	基本目標 6	<p>昨今、全国、県内で教職員による児童生徒などへの性加害事件が多く発生しています。近隣の飯能市や所沢市でも発生しています。本計画にはこのような事案への未然防止策や発生した場合の対応策の言及がありませんが、大丈夫でしょうか。いじめについては「日高市いじめ防止等の基本的な方針」が定められています。教職員一人一人の人としての人格形成が一番ですが、方針等を定めることにより、発生抑止につながると思います。</p>	基本目標6の施策4の主な取組に追記します。
23	教育総務課	4	-	児童生徒数の 見込みの グラフ	<p>令和7年から5年間で699人減少(19.7%減少)ですが、学校ごと、学年ごと、年度ごとの内訳人数が分かりません。各学校のトレンドが、分からなければ今後教員数や空き教室をどうするかということが決まりません。作成済みのデータがあると思いますが公表してください。</p>	教育基本法第17条第2項には、「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない」と定められています。市としては、将来の児童生徒数の全体的な変化等について注視し、実情に応じた基本的な計画を定めることとしていることから、個別具体的な数字を使用した資料は作成していません。なお、本計画の「児童生徒数の見込み」のグラフについては、「国立社会保障・人口問題研究所」が公表しているデータを基に作成しています。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
24	学校教育課	11	-	施設一体型 小中一貫校 3校の開校	令和5年度武蔵台小中学校から開校しました。本市にとって大きな改革だと思います。2年経過しましたが、取組と課題に記載がありますが、評価や検証はもう少し長い目でみていくことということでしょうか。	小中一貫教育は、目標達成するための手段という位置づけです。義務教育学校、小中一貫教育校での教育活動により、それぞれの基本目標の達成を目指しています。
25	教育総務課	4	-	教育を取り 巻く社会背 景	P4 最後 19.7%ほどの減少が見込まれます。 「ほど」は不要だと思います。	ご意見のとおり修正します。
26	教育総務課	10	-	第3期計画 の振り返り	P10 今後の課題2つ目 さらなる手立ての必要があります。 更なる手立ての必要があります。 漢字だと思います。	ご意見のとおり修正します。
27	教育総務課	11	-	第3期計画 の振り返り	P11 最後 取組みとして位置付ける必要があります。 ⇒取組	ご意見のとおり修正します。